

超激動の1年

6位 新日鉄と住金 合併へ



経営統合会見で握手する宗岡正二(新日鉄社長)と友野宏住(住金社長) (2月3日)

新日本製鉄と住友金属工業が2012年10月に合併することを決めた。2月3日に計画を電撃的に発表。審査にあつた公正取引委員会から12月14日に承認を得た。公取委が排除措置を指示したのは一部製品・事業にとどまり、結論も当初打ち出した期限より約2カ月早いスピード審査だった。両社の10年度の粗鋼生産実績を合算すると計4782万トンの実績となる。アルセロール・ミタル(ルクセンブルク)に次ぐ事業規模。そして技術力では世界ナンバーワンの実力を両輪に海外展開加速へアフレカを踏む。



「10⁶倍の一掃乗り」の性能は日本のモノづくり力を世界に誇示した

7位 スパコン「京」が連覇

理化学研究所と富士通が共同開発しているスーパーコンピュータ「京(けい)」が10.51^{テラ}フロップス(ペタフロップスは毎秒1000兆回の浮動小数点演算能力)を達成。年2回のスパコンの国際性能ランキング「トップ500」において、前回の6月時点に続いて11月も首位を守り2連覇を果たした。スパコンの性能競争は米中としのぎを削っているが、「10⁶倍(1京)への一掃乗り」の栄誉は京が射止め、日本のモノづくりの力を世界に知らしめた。

の6月時点に続いて11月も首位を守り2連覇を果たした。スパコンの性能競争は米中としのぎを削っているが、「10⁶倍(1京)への一掃乗り」の栄誉は京が射止め、日本のモノづくりの力を世界に知らしめた。



TPP交渉参加について会見する野田首相 (11月11日、首相官邸)

8位

TPP交渉参加 「滑り込み」表明

日本経済は中国とは対照的に曇りがちで視界不良が続く

野田佳彦首相が環太平洋連携協定(TPP)交渉への参加を、米・ハワイで11月13日(日本時間14日)に開かれたアジア太平洋経済協力会議(APEC)首脳会議で表明した。TPPはAPEC全域をカバーするアジア太平洋自由貿易圏(FTAAP)実現に向けたルールづくりのベースになる。東日本大震災の発生や農業団体などの反対で国内調整は難航。TPP交渉参加国の米など9カ国がAPECで同協定の大筋合意を目指していたことから滑り込みで交渉参加表明にこぎ着けた。

9位 GDP、中国に抜かれ3位



43年ぶりに3位に転落。国内総生産(GDP)で米国に次ぐ2位の地位にあった日本が3位に後退した。2010年のGDPで中国が日本を逆転したことが分かった。2月、68年ほど西ドイツを上回った「世界ナンバー2」の経済大国に躍り出た日本だが、生産年齢人口が増え、人口ボーナスを背景に高成長を続ける中国にその座を奪われた。経済界を中心に中国との協調路線を求める声は強く、日中国交正常化40周年を迎える来年を互恵関係を深めるチャンスと見る向きは多い。

- 7月
- 1日 政府が電力危機を避けるため「電力使用制限令」を発動
 - 1日 リコーがHOYAのデジタルカメラ部門の買収を発表
 - 13日 トヨタ自動車とトヨタ車体と関東自動車工業の完全子会社化などを柱にする国内生産再編計画を発表
 - 24日 東北の被災3県を除く44都道府県で地上デジタル放送に完全移行

- 8月
- 2日 キリンホールディングスが約1988億円を投じブラジルのビール会社スキャンカール・グループの子会社化を発表
 - 18日 アサヒグループホールディングスが約976億円を投じてニュージーランド酒類メーカーのインディペンデント・リカー・グループの子会社化を発表
 - 31日 産業革新機構と東芝、日立製作所、ソニーが中小型液晶ディスプレイ事業の統合を発表

- 9月
- 2日 野田連立内閣が発足
 - 19日 三菱重工がサイバー攻撃を受け機密情報流出の可能性を発表
 - 21日 台風15号による大雨でトヨタ自動車など中部地方の工場で操業停止の事態
 - 22日 名古屋大学などが参加する国際研究チームがニュートリノの速度が光速より速い観測結果が出たと発表

- 10月
- 5日 米アップルの創業者スティーブ・ジョブズ会長が死去
 - 上旬 タイで過去50年で最悪の洪水が発生し日系工場が水没するなど被害が顕在化
 - 24日 日産自動車が16年度を期限にする環境経営計画で燃料電池車の開発などに計3000億円を投じると発表
 - 26日 全日本空輸(ANA)が次世代中型航空機ボーイング787を導入し世界初の営業飛行
 - 27日 ソニーが約1115億円を投じて英ソニー・エリクソンの完全子会社化を発表
 - 31日 オセアニア外国為替市場で円相場が一時1ドル=75円32銭へ急騰し戦後最高値を更新

- 11月
- 8日 オリオンバスが証券投資の含み損などを隠してきた不祥事を発表
 - 11日 野田首相が環太平洋連携協定(TPP)参加に向け関係国との協議入りを表明
 - 14日 スパコン「京」が世界ランキングで連覇
 - 15日 日新製鋼と日本金属工業が経営統合の基本合意を発表

- 12月
- 11日 第17回国連気候変動枠組み条約締結国会議(COP17)が京都議定書延長で合意
 - 14日 公正取引委員会が新日本製鉄と住友金属工業の合併を承認
 - 19日 北朝鮮が金正日総書記の死亡を公表

2011年 産業界 10大 ニュース

ニュートリノの光速超えを観測

光速を超える素粒子ニュートリノが観測された。名古屋大学などが参加する国際チームが、スイスの欧州合同原子核研究機関(CERN)から発射したニュートリノをイタリアの研究施設へ飛ばし、光より60ナノ秒(ナノは10億分の1)速く進んだ証拠を9月にとらえた。検証はまだ不十分で専門家の間では懐疑的な見方が強い。しかし光速を超える物質はない、というアインシュタインの特殊相対性理論に反する結果は世界を驚かせ「タイムマシンも可能か」と夢のある科学の話題があふれた。



観測実験を行ったスイスの研究機関(CERN提供)

番外編

B787運航開始

米ボーイングの中型旅客機「787」が10月就航した。東レが炭素繊維強化プラスチック(CFRP)を供給。三菱重工が主翼、川崎重工が前胴部、富士重工が中央翼の製造を担当。またブリヂストンがタイヤ、ジャムコはトイレと洗面所などを受け持ち、エンジン開発にはIHI、川重、三菱重工が参画した。日本企業が全体の35%を引き受けた「準国産機」といえる次世代機だ。受注残は800機以上になり、ボーイングは月産能力を2013年に足元の3倍にあたる10機に増やす計画で日本企業の体制整備に拍車がかかる。



機体やエンジン製造には東レなど日本企業が多くかかわった



10位

企業不祥事、統治に不信

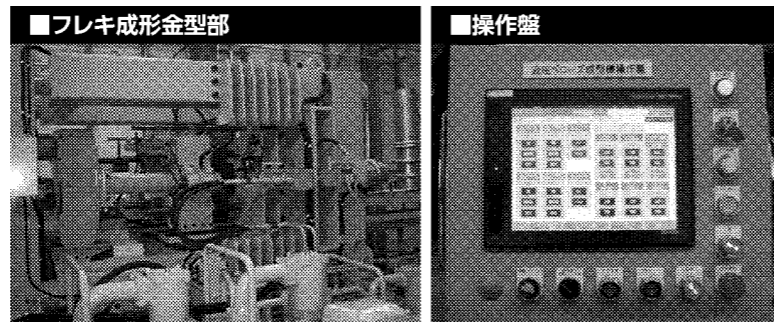
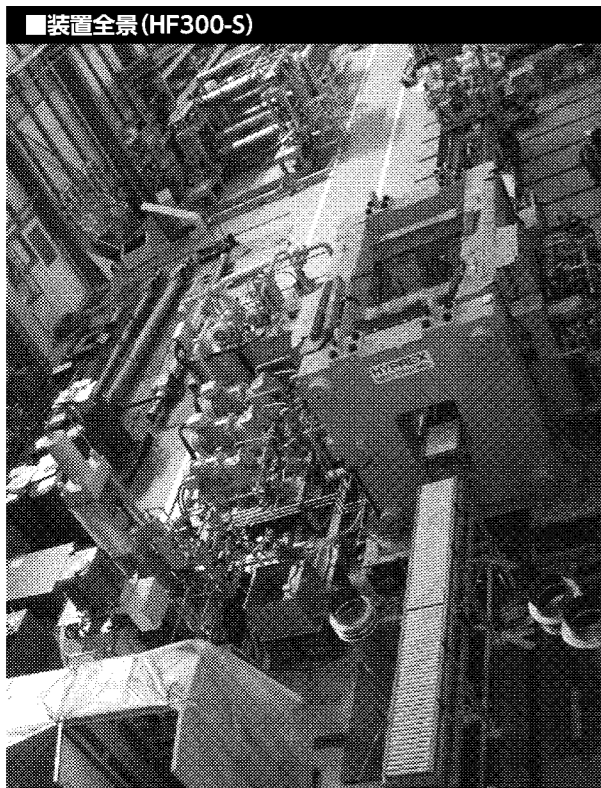
大企業の不祥事が相次いだ。オリオンバスの損失隠しや大王製紙元会長による特別背任事件など優良企業と呼ばれた企業の、負の実態が次々と明るみに出た。オリオンバスは、もはや死語になりつつある。飛ばし屋を呼ぶ、粉飾決算を続けていたことが世界の市場関係者を驚かせた。大王製紙は創業一旗である元会長が、子会社などからギャンブル資金を用立てていたという大企業としてあるまじき実態が露呈した。市場からの信用はとも失墜。日本流ガバナンスの強化が改めて求められる事態に発展した。

粉飾決算を続けていたオリオンバス。会見で頭を下げる高山修一社長(左)と大西伸幸経理部長(12月7日)

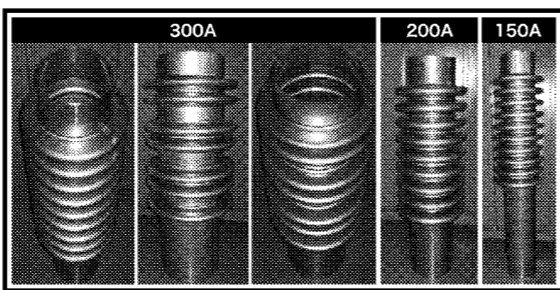
創造する技術で貢献する FORM HYPREX

環境に優しい「高水圧を活かした技術」による塑性加工

本機は長管のステンレス鋼管を、水圧によって任意の位置に一山ずつ自動的に連続成形するフレキシブルチューブ加工機です。



- 成形素管 外径 150A, 200A, 300A / 肉厚 0.8~2.0mm
- 成形形状 山高 40~60mm / ピッチ 38~50mm
- 成形能力 Max. 4000kN (サーボ位置制御方式)
- 成形圧力 Max. 30MPa
- 各部の調整の動力化による段取換えの容易化と再現性向上



株式会社 山本水圧工業所
〒561-0835 本社・工場 大阪府豊中市庄本町2丁目8番8号
TEL.06(6334)4651代 FAX.06(6331)2516
E-mail:yamasui@hyprex.co.jp

http://www.hyprex.co.jp/
〒105-0013 東京営業所 東京都港区浜松町2丁目3番24号
TEL.03(3459)8585代 FAX.03(3459)8769
E-mail:yamasui-t@hyprex.co.jp

平面横曲げ 銅バー加工 承ります



■用途
蓄電池用/車輻・船舶用/狭い盤内用

- 独自の加工システム
- 高品質の加工製品
- 少量加工から大量加工まで柔軟に対応
- 1本でも加工発送
- 全国発送ネットワーク

【めっきの種類】
ニッケル、すず、銀、ハンダめっき加工

最新鋭機導入 低コスト・高品質・短納期を実現!

平山工業株式会社
〒564-0054 大阪府吹田市芳野町8-20
☎06(6386)2176(代) FAX06(6338)1733